

新潟に

NINA再↑



摄影：篠山紀信

ただいま

12月15日(金) 2月17日(日)

リード一とびあ新潟市民芸術文化会館にて、専属舞踊団「NO.1」の「S M L」の作品『NINA』—物質化する生け贋—が上演された。国内では九年ぶり、上演時間、再演となつた。

新潟市立
味方中学校
笹川千智

堀川さんに聞こえた
最終日の公演を鑑賞

その後、NORTHERN
広報の堀川リザさん
（28）に解説していただいた
だいた。このNORTHERNのス
ンバーが毎日行つてい
る。NORTHERNのス
ンバーといふと、レーニン
ガラントの基本や立ち方
がの元になつた作品で、
が身につくようになつ

スセンター事務局小池
真一七二（58）の紹介
で、中華人民共和国の、い
して毛主席さん（63）
に感觸をさせました。
「地元で世界レベルの
公演が見られる」とは
本当にすごいこと。こ
の二年のおかげで新
潟の中高生のダンスの
レベルが上がっています

「た。私も目標を定めて技術の向上をがんばりたい」と言つていいだ。
ここ十年間毎年「全日本高校・大学ダンスフエスティバル」で市内の高校が入賞している。
これはNの「Jazzdance」で向上心を持つことができるからではないだろうか。

Nのアシカ村 新潟の宝

見れないアロの演技を
間近で見ることができ

のだ。INAが育っていた。
カツシユが身体は弱
シムダーサーのエネルギー
でいるやうだ。

「初めてNORTHの
公演を見たが、人が見
たことのない動きやあ
りえない動きをしてい
てすばらしく、普段

A medium shot of a woman with short, dark, wavy hair. She is wearing a black blazer over a white collared shirt and a red lanyard with a small, circular orange badge. She is gesturing with her hands as she speaks, looking slightly to the right of the camera. The background is a plain, light-colored wall.

「初めてNのJazzの公演を見たが、人並見
た」とのなハ動きやあ
りえない動きをしてい
てすゞかってた。『普段
見れないプロの演技を
間近で見ることができ
てとてもいい勉強にな
った。私も目標を定め
て技術の向上をがんば
りたり』と言つていいだ
నこ十年間毎年「全日
本高校・大学ダンスフ
エスティバル」で市内
の高校が入賞している。
これはNのJazzはよ
くて向上心を持つこと
ができるからではない
だろつか。